



平成27年 5月18日

午前・後 11時39分受領

平成27年 5月18日

南山城村議会議長 新田晴美様

南山城村議会議員 橋本洋一

一般質問通告書

次の通り通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 高齢者福祉施設の整備について	<p>手仲村政2期目を通じて村政の重要課題の一つであった高齢者福祉施設整備問題は見通しがつかないまま任期が終わろうとしています。議会はもちろん、村民も固唾を飲んで村長の決断を待っています。お聞きします。</p> <p>① 3月議会の答弁の中で、村長は高齢者福祉施設の整備の必要性についてお認めになり、建設候補地についても「最善の努力をして村長選挙までに見通しをつける」と述べられました。その判断の結果をお聞かせください。</p> <p>② また、その結論に従い業者選定、建設の時期などについてどのように考えられて村長選挙に臨まれるのかお聞かせください。</p>	村長
2 道の駅建設について	<p>当初7億円余の予算で計画された道の駅計画を、3月議会では2億6500万円増の9億7000万円に継続費修正をされ、本年度4億1000万円を執行実施されようとしています。この予算は議会の9分の4の反対があり、多数村民の懸念の中で進められているという現実に立脚し、「絶対に失敗はできない」という強い信念と村民誰もが納得できる確かな実施計画に基づき進められるべきです。そこでお聞きします。</p> <p>① 新課の中で、道の駅担当職員数と今取り組んでいる事業内容を明らかにしてください。用地買収の進捗状況とその問題点、見通しは怎么样了か。</p> <p>② 現農林産物直売所の扱いはどうするのか。また農林業の活性化・振興の観点から28年度からの生産者委託計画、生産・増産計画、栽培作物種目、販売目標とその計画などは何時までに整備し実行に移すのか明らかにしてください。</p> <p>③ コンビニ、レストラン、土産物等販売施設などの経営計画はどのように準備されているのか明らかにしてください。これら②③の計画は、25年3月の村の工程表によると商品開発を含めて27年12月に完了予定になっています。</p>	村長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3 人口減対策について	<p>29年春に開業する目標なら、もうそろそろ計画ができあがり、実施に移される時期だと思いがどうなっているのかお聞きします。</p> <p>4月1日現在の村の人口は2941人で、減少は加速しています。一方、田舎暮らし体験プログラムの実施や定住促進奨励金制度の実施など村の取り組みで、平成23年から26年の4年間に移住者は60人も増えました。とりわけ奨励金制度の実施と移住希望者と地元住民・先駆の移住者をつなぐという経験が大きく影響していると思えます。これを教訓に一日も早い対応計画作成とその実施が待たれます。そこでお聞きします。</p> <p>① 人口減対策の計画はいつ頃できるのですか。</p> <p>② 空き家バンク制度確立と子育て・教育政策充実が鍵になるのではないかとこの提案がされており、新課で検討するとこの答弁もありました。</p> <p>議会の提案と村の考えが一致しているわけで一刻も早く具体案の提示をするべきだと考えますが村長の考えをお聞きします。</p>	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携150ページ参照。)

2 質問の相手は、村長、行政委員の長または監査委員とします。